

平成29年度 リニモ沿線地域づくり会議 豊田市の取組状況

1. パークアンドライド駐車場の利用促進

(1) 事業概要

豊田市では平成27年度に公共交通基本計画を策定し、公共交通ネットワークの質の向上に取り組んでいる。八草駅はリニモと愛知環状鉄道が結節する豊田市の北の玄関口であり、名古屋方面及び豊田市街へのアクセスに適していることから、平成23年度に拡張工事（駐車台数：55台から170台）を実施したパークアンドライド駐車場を活用し、公共交通の利用促進を図っている。

(2) 最近の取組

指定管理者制度（平成24年4月1日～）による有料化での運用を継続している。

(3) 今後の取組予定

指定管理者制度による有料化での運用を継続、利用促進に努める。

2. 八草駅から観光地等へのバスの運行状況

(1) バスの運行状況

- ① 小原四季桜まつり会場へのシャトルバス
八草駅～小原地区各会場
イベント期間中の土・日・祝 運行
上下各5便 定員28名 500円
- ② 香嵐渓もみじまつりへのシャトルバス
八草駅～香嵐渓
イベント期間中の金・土・日・祝 運行
上下各7便 定員28名 800円
- ③ 猿投温泉無料巡回バス
 - 名鉄新瀬戸駅前～八草駅前～猿投温泉
週2回（火曜日・金曜日）
上下各1便 無料
 - 藤が丘駅北口～長久手市役所交番前～猿投温泉
毎日運行（年中無休）
上り4便 下り5便 無料

【参考】 バスの運行状況



3. 土地区画整理事業等の手法による市街地整備に向けた検討

(1) 事業概要

八草地区は、第8次豊田市総合計画（H29.3）、豊田市都市計画マスタープラン（H20.3）において「拠点地域核」に位置づけられており、計画的な市街化を図る地区となっている。

公共交通機関（リニモと愛知環状鉄道）が結節する豊田市の北の玄関口として、駅周辺の活性化、居住者にとっての生活環境向上、自然環境と調和した「拠点地域核」にふさわしい良好な市街地形成に向け、地元まちづくり組織との共働による検討を進めている。

(2) 最近の取組

平成28年度末に、まちづくり検討区域内の全地権者を対象とした説明会を開催し、まちづくりの必要性について理解を得た。併せて区画整理事業に対する意識調査を実施し、まちづくりへの期待の大きさを確認した。

(3) 今後の取組予定

平成29年秋頃に、区画整理事業を推進していく組織「区画整理事業準備会」を設立予定。また、年度末に区画整理事業に対する説明会を行い、その後、準備会による仮同意書の収集を開始する。（仮同意書が85%以上収集できると、事業化に向けた測量、調査、設計等に着手する。）

【参考】 豊田市八草地区まちづくり検討範囲

